

卓 話

平成 29 年 10 月 24 日

『 人々の健康のために住民と公的仕組みをつなぐフィリピンの NGO 』

公益財団法人 アジア保健研修所 (AHI)

事務局長 林 かぐみ様

はじめに

一昨年 12 月の貴クラブ創立 25 周年の記念会に引き続き、本日は例会にお招きくださり、ありがとうございます。

今日は、数年前から国際奉仕委員会を通じて貴クラブの皆さまがつながりを持っていらっしゃるフィリピン、特に NGO による草の根での健康づくりの活動についてお話をさせていただきます。



先ほど、ポリオ撲滅キャンペーンへの協力をというアピールを会員の方がなさいました。また、結核、マラリア、エイズという三大感染症を根絶しようと、ゲイツ財団も支出するグローバルな資金も拠出されています。そういったように、特定の疾病を根絶するための取り組みを「縦」とすると、今日私がお話するのは、地域住民への啓発や保健医療の仕組みを強化するという「横」の取り組みです。

◆アジア保健研修所 (AHI) 紹介

最初に、アジア保健研修所の紹介を短くさせていただきます。1980 年 (昭和 55 年) に発足した、民間の国際協力団体 (NGO) です。当初、愛知県知事名で財団法人として発足、その後、公益法人改革により、2012 年に公益財団法人となりました。

定款に掲げる目的は次の二つです。一つは、人づくりを通じたアジアの人びとの健康増進に寄与すること。もう一つは、日本国内でのアジアや国際協力に関するなどが対象。